

日本テレビ IR情報

2008年度 Vol.10 2009.02.26

弊社の事業に興味をお持ち頂きありがとうございます。最新の情報をお届けいたします。セールス状況に関する前年比の数値は、内部管理の数値となりますので、決算発表後修正が生じる場合がありますことをご了承ください。

【本文章の雑誌、インターネット等への無断転載はお断りいたします。】

[スポットセールス状況]

1月のスポットセールスは、前年同月の84.7%でした。出稿業種別では、「出版」「映画」「アルコール飲料」等が前年を上回る出稿だったものの、「輸送機器」「住宅」「薬品」「電気機器」「サービス」「金融・保険」等が前年を下回りました。

(スポットセールス状況)

2008年度	前年同月比
10月	△8.2%
11月	△6.7%
12月	△15.9%
1月	△15.3%

[タイムセールス状況]

1月のタイムセールスは、前年同月の97.3%でした。

(タイムセールス状況)

2008年度	前年同月比
10月	△3.7%
11月	1.7%
12月	△8.3%
1月	△2.7%

〔編成関連〕

今回の4月改編におきましては、放送局を取り巻く外部環境の急激な変化に対応すべく、「経営資源の選択と集中」という中期編成戦略のもと、さらなる改革の断行を決断しました。よりフレキシブル、よりスピード感ある改革、これらによって「日テレ体質改善」を推し進めます。

その中心となるのが平日19時台に新たに編成する生放送ベルト番組「サプライズ」です。

「サプライズ」の特徴

- ① 日テレプライム史上初となる1時間の生ベルトバラエティー番組。
- ② イベント・映画・キャンペーンなどを月曜日から金曜日までの横軸で構成する一方、20時以降の番組と縦軸での連動を実現。これまで「点」であったプライム編成を「面」に変える。
- ③ オーダーメイドのスポンサーサービス。曜日ごとの企画や生コマーシャルなど、広告主のオーダーにフレキシブルに対応。

曜日MC 月曜:くりいむしちゅー 火曜:ウエンツ瑛士 水曜:えなりかずき

木曜:辛坊治郎(YTV)・大竹まこと・松嶋尚美 金曜:爆笑問題

月～水/金曜:山瀬まみ

〔映画関連〕

3月7日より「ヤッターマン」が日活/松竹の配給で公開となります。監督は三池崇史、出演は櫻井翔(嵐)、深田恭子、生瀬勝久、ケンドーコバヤシ 他です。伝説のアニメの実写版映画をぜひお楽しみください。

映画関連情報につきましてはこちら(<http://www.ntv.co.jp/movie/index.html>)をご覧ください。

〔巨人戦関連〕

日本テレビでは2009年度のジャイアンツ戦を、地上波で26試合、BSで52試合、CS G+で全72試合を放送いたします。詳細なプレスリリースにつきましては、こちらをご覧ください。

(<http://www.ntv.co.jp/info/index.html>)

＜レギュラーシーズン読売巨人軍主催ゲームの放送予定＞

地上波 : 26 試合 (ナイター:15 デーゲーム:11)

〈うち終盤4試合は優勝争い等の状況により決定します〉

BS日テレ : 52 試合

日テレG+(CS) : 72 試合

以上

総務局 IR センターIR 部